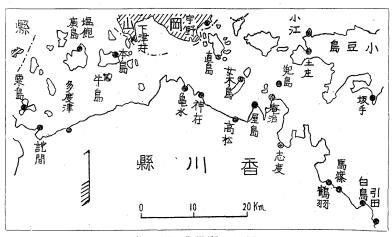
#### 備讃瀬戸ノ海藻 (其一)

#### 氏 由

Yosizo Uzike: On the marine Algae of "Bisanseto" in Japan.

※瀬戸内海ノ海藻ハ廣島ノ末廣 (1933) 大島 (1938, 1940), 愛媛ノ八木 (1937, 1940) ノ諸氏=依ツテソレゾレノ沿岸が明カトナツタガ、備讃瀬戸(第1圖) 即チ香川、岡山兩縣ニ屬スル部分ハ此ノ方面カラ見テ纒ツタ報告ヲ知ラズ、タ **ヾ遠藤博士 (1907), 岡村博士 (1936) ノ著書中散見スルニ過ギナイ。即チ次ノ** 様ナモノデアル。



第 1 圖 備讚瀨戶縮圖

Dictyota linearis Greville 牛島 Sargassum piluliferum Agardh 小豆島 S. tortile Agardh S. confusum AGARDH 小豆島 S. patens Agardh 潜岐

\*Asparagopsis Sanfordiana HARVEY 牛島 內\*印/2種ハ筆者ノ未採集品デアル。

Cystophyllum Turneri YENDO 讃岐

下津井, 牛島

S. Thunbergii O'KUNTZE 下津井

\*S. enerve Agardh 潜岐

筆者へ昭和10年以來高松ヲ中心トシテ此ノ部分ノ海藻ヲ調査シテ居ルガ、 殆ド磯採集ノ範圍デアルカラ未ダ完全ナ Flora ヲ明カニスルニハ 到ツテ 居ナ イ。然シ瀨戶內海海藻 Flora ニ新シク加ヘルモノ、及ビ 分布上注目スベキ種 類モアルカラ豫報的ニ採集結果ヲ 報ジタイト思フ。 大體 岡村博士ノ日本海藻 誌ノ順序ニ配列シ、ソノ第1報トシテ次ニ緑藻 14 種ヲ取扱ツタ。採集地名ノ 順ハ筆者ノ標本番號ニ依ル。

本稿ハ三井海洋生物學研究所々員 瀬川宗吉氏ノ終始懇篤ナル 御指導=依ツ タモノデアリ、採集地ノ項中番號ヲ附記セル標本ハ同氏ノ御好意=依リ北大山 田幸男博士=見テ戴ク事ガ出來夕。 此處= 記シテ心カラナル 感謝ノ意ヲ表ス ル。ナホ北大、理、植物學教室田中剛氏 元齋藤報恩會博物館高松正彦氏ハ専門 ノ部分ノ標本ヲ同定下サレ、廣島文理大、向島臨海實驗所瀧巖氏ハ同所ノ標本 閲覧ヲ許サレタ。以上ノ諸氏=對シ謝意ヲ表スル次第デアル。

# CHLOROPHYCEAE 綠藻類

MONOSTROMACEAE

Monostroma nitidum WITTROCK ひとへぐさ

YAMADA, Mar. Chl. Ryukyu, p. 34; 岡村, 海藻誌, p. 25, f. 11.

採集地一庵治 (no. 103), 屋島, 鶴羽, 馬篠, 丸龜島 (馬篠附近), 白鳥, 蕪崎 (小江附近), 神在, 直島, 本島, 高松。

ULVACEAE

Ulva pertusa KJELLMAN あなあをさ

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 81, pl. 169, f. 8, pl. 170; 海藻誌, p. 8, f. 3.

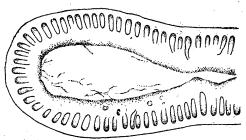
採集地一馬篠 (no. 8), 高松,屋島,鶴羽,字野 (岡山縣),女木島,多度津,土庄。 Enteromorpha Linza (LINNE) J. AGARDH うすばあをのり

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 167, pl. 138; 海藻誌, p. 15.

採集地一馬篠, 高松 (no. 111), 屋島。

時田郇氏ハ本種ノー特徴トシテ中空部 = trabeculae ノ存在ヲ 觀察記述サレ

タ(植,動,vol.9,p.49)。氏ハ樺太、北海道、千島、Kamtschatka,北米西海岸ノ材料ハ凡テ之ガ存在スル事ヲ確メラレタ。筆者ハ高松 (no.111) ノ標本ノ基部ニテ此ノ性質ヲ精査シタ。ソノ結果極メテ稀デハアルガ横斷ノ切片ニ第2 圖ノ様ナ trabeculaeト認ムベキ形態ヲ觀察スル事ガ出



第2圖 らすばあをのりノ邊綠部ノ橫斷 ×150.

來夕。然シ大多數ノ切片ニハソレヲ認メル事ガ出來ナカツタ。 尚 Enteromorpha ニハ他ニ未定種1アリ。

# CLADOPHORACEAE

Chaetomorpha crassa (AGARDH) KUETZING ほそじゅづも 岡村, 海藻誌, p. 68.

採集地一高松 (Jan. 13, 1942)。

此ノ科ニハ未定ノ Chaetomorpha 1種, Cladophora 1種見出サル。

## DASYCLADIACEAE

Acetabularia Calyculus QUOY et GAIMARD ほそえがさ 岡村, 圖譜, vol. 6, p. 69, pl. 285, f. 13–18; 海藻誌, p. 84, f. 44. 採集地一詫間。

### BRYOPSIDACEAE

Bryopsis corymbosa J. AGARDH ふさはねら

YENDO, Notes Alg. New Jap., VII, p. 189; 岡村, 海藻誌, p. 90.

採集地一高松 (no. 1164)。

體ハ濃緑色、各個體集ツテ叢生シ、高サ 2.5 cm、羽枝ハ主軸ノ上部及ビ中部カラ周圍=密生シ、下部ノ羽枝程長ク、羽片ノ輪廓ハ卵形ヲナス。乾燥標本ニ於テ主軸ノ太サ約 250μ、小羽枝約 40μ デアル。遠藤博士ノ記述ニハ 1-2 cm 高ク、主軸 0.15-0.17 mm トアルカラ主軸ノ太サニ 差ヲ認メルガ全體ノ性質カラ考へテ遠藤博士ガ此ノ種ト同定サレタモノト同様ト考ヘラレル。

Bryopsis pennata LAMOUROUX? くしはねら (新稱)

"Lamouroux, Mêmoire sur troix nouveaux genres de la famille des algues marines, p. 134"; Vickers, Phyc. Barbad., pl. 52; Feldmann, Alg. Mar. Albéres, p. 81, f. 24, 27a.

採集地一高松 (no. 635)。

體ハ3 囘羽狀ニ分岐シ、高サ5 cm 位デアル。小羽枝ハ等距離、疎生デハアルガ羽狀ニ整然ト排列シ、略、同長デアル。 從ツテ羽片ガ全體トシテ線狀ニ近イ。乾燥標本ニ於テ主軸ハ太サ約 800μ、羽枝ハ約 400μ、小羽枝ハ 150μ デアル。 文献ニ依ツテ按ズルニ此ノ種ニ最モ近イ様ニ 思ハレル。 次ノ はねもニハ近イガ明瞭ニ異ル様デアル。

Bryopsis plumosa (HUDSON) AGARDH はねも 山田, 分類植物學, f. 165; 岡村, 海藻誌, p. 91, f. 47. 採集地一詫間 (no. 895)

### CAULERPACEAE

Caulerpa Okamurai WEBER VAN BOSSE ふさいわづた

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 13, pl. 154, f. 1-8; 海藻誌, p. 104, f. 53.

採集地一本島 (no. 1347), 詫間。

# CODIACEAE

Codium adhaerens (CABRERA) AGARDH はひみる

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 141, pl. 134, f. 1-3; Yamada, Mar. Chl. Ryukyu, p. 77, f. 45; 岡村, 海藻誌, p. 120, f. 61.

採集地一神在,本島,屋島 (no. 1443), 粟島。

Codium fragile (SURINGAR) HARIOT みる

岡村, 海藻誌, p. 123, f. 62.

採集地一高松, 神在, 小江, 本島 (no. 761), 直島, 屋島, 鹽飽廣島, 庵治, 土庄, 女木島, 多度津。

Codium cylindricum HOLMES たがみる

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 179, pl. 141; 海藻誌, p. 125.

採集地一高松 (no. 222), 字野 (岡山縣)。

Codium tenue KUETZING いとみる

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 61, pl. 165, f. 11-13; 海藻誌, p. 121.

採集地一神在 (Aug. 16, 1941).—打揚品。

體ハ15 cm 高ク、下部ノ直徑ハ7 mm =達スル處アルモ大部分ハ1-2 mm ノ徑ヲ有スル。 胞嚢ハ倒卵形、徑 200-300μ、長サハソノ1.5-2 倍位、頂端ハ鈍 圓、ソノ部ノ膜ハ薄イ。此ノ種ハ暖海産外洋性ノモノトシテ知ラレテ居ル。今 | | 回内海沿岸=モ打揚品デハアルガ見出サレク事外興味深イ事ト思フ。

Codium tomentosum (HUDSON) STACKHOUSE いもせみる

Окамика, Alg. Isl. Hatidyo, p. 103; 海藻誌, p. 122.

採集地一高松 (July 20, 1937)。

體高 27 cm、外形ハ全ク該種ノ記載ニ一致シテ 8,9 回叉狀分岐ヲ示ス。胞嚢 ハ徑 200-300μ, 2-3 倍長ク、圓頂、胞嚢ノ膜ハ 13μ位厚クナル事ガアル。此ノ 種ハ北海道ヨリ琉球マデ少シヅ、産スル様デアルガ 内海デハ初メテノ記録デ アル。高松港外 3-4 尋ノ海底カラ採集シタ。